



総務委員会・副委員長
市議:瀬戸裕美子

つくば・市民ネットワーク 市議会速報

発行責任者/つくば・市民ネットワーク会派代表 瀬戸裕美子
つくば市千現1丁目18-5-101 Tel&Fax: 859-0264
E-mail:tsukubahotnet@ybb.ne.jp
http://www.geocities.jp/tsukubahotnet/



環境経済委員会委員
市議:永井悦子

9月定例会市議会(9月1日~17日)が終了しました。

食品表示法改正の請願 7度の審議を乗り越え やっと採択!

昨年12月、3356筆の署名とともにつくば市議会に提出した「食品表示制度の抜本改正について国への意見書提出を求める請願」。「近隣自治体の動向を見て…」に始まり、「国の政策の推移を見たうえで…」「食品製造など中小企業の負担が懸念される…」「もっと勉強してから…」など、毎回、「継続して審議する」と結論が引き延ばされ、9ヶ月が過ぎました。

つくば・市民ネットワークでは、『よく分からないなら、議員が学習すべし!』と、永井議員が積極的に委員会へ働きかけ、食品問題評論家:垣田達哉氏を講師に、8月の閉会中の委員会で勉強会を実現しました。

垣田氏は、「今後、食品の生産過程を明確にし、食品表示の改正をすればきちんとした生産者、特に中小企業は製品をアピールできる」と話され、農水省が96回も三笠フーズに立ち入り調査を実施しながら内部告発でしか不正行為をつきとめられなかった事故米事件について、「表示法が改正されれば、こういった事件も未然に防げるようになる」と説明がありました。また、原料原産地表示の義務化は「うなぎ」や生鮮食品の産地偽装を防ぎ、国産を守り、ひいては日本の食を守ることに繋がる」とも話されました。

結果、今議会中の委員会で「採択すべき」と賛同がえられ、本会議でも全員一致で採択!7回もの審議を乗り越え、長い長い道のりでしたが、請願者と共にねばり強く議会へ働きかけ、採択という成果が得られました。今回の経験を踏まえ、情報共有の重要性や勉強会の開催を働きかけていきたいと思えます。

— 請願審議の経過 —

- H21. 12月 請願提出
定例議会委員会審議①
- H22. 2月 閉会中:委員会で審議②
- 3月 定例議会委員会審議③
- 5月 閉会中:委員会で審議④
- 6月 定例議会委員会審議⑤
- 8月 閉会中:委員会で勉強会⑥
- 9月 定例議会委員会審議⑦
→本議会で採択

報告 & 意見交換会

「こうすればできる、議会改革」
11月3日(祝水) 13:30~15:30
つくば市市民活動センター
(つくば市吾妻 つくばセンタービル1F)

今年8月末に開催された「全国市民政治ネットワーク交流集会」と「市民と議員の条例づくり交流会」の報告をします。地方分権、住民自治、議会改革、市民参画など、先進自治体での取組も合わせ、つくばのこれからを考えます。どなたでも参加できます。お問い合わせは市民ネット事務所(Tel&Fax 859-0264)まで!

9月市議会「一般質問」で確認した項目

せと ゆみこ
瀬戸 裕美子

1. 公民館について(生涯学習施設基本計画)
2. 公共交通について(デマンド方式の課題等)
3. 学校給食センター整備基本計画について
4. 地域福祉計画策定について

ながい えつこ
永井 悦子

1. 総合計画に基づく市政運営について
2. 新エネルギー政策について
3. 地域防災計画について

※ 詳しい内容は、10月中旬に発行予定の「つくば・市民ネットワーク通信第24号」に掲載します。
配布ご希望の方はつくば・市民ネットワーク事務局 (Tel859-0264) までご連絡ください。

高すぎ？

春日小・中学校建設工事、予定価格44億の53%で落札！ 予定価格の根拠、都市建設委員の公開要求にも示されず！

H24年度開校予定の春日小・中学校の建設工事について、条件付一般競争入札が8月12日に行なわれ、予定価格44億2千5百万円のところ、23億3千万円という低い価格で落札された。この契約を締結してよいかという議案が9月10日、開会中の9月議会に追加議案として提出された。

付託された都市建設常任委員会では、**落札率が約53%とかなり低く、落札した業者以外の5社も全て20億円台の入札価格を提示していたことから、そもそも44億という予定価格はどのように算出されたかが問題**となった。委員からは「**予定価格の算出根拠となった見積書を見せてほしい**」と要求があったが、行政側は、予定価格の算出は県の基準単価に基づいて設計業者が算出し担当課が確認していると答えた。しかし、今後の入札に影響するので**設計図書や見積もり内訳は見せられないと算出根拠の公開を拒否**した。委員会採決では賛成と反対が同数となり、委員長採決で可決した。本会議でつくば・市民ネットワークは、低価格調査の結果などから工事自体はきちんと行われると判断し、議案には賛成した。

つくば市では各種契約について、契約内容や設計図書、見積もり内訳が議員に示されず、ただ入札結果のみで、結論の承認を求めるやり方が続いている。市民ネットでは6年前の市議会参加時から、このやり方に疑問を感じ、**これでは行政をチェックするという議会の役割を果たせない**と、詳細の公開を求めてきた。

今回の都市建設委員会の議論からも明らかのように、各種契約の過程からの情報公開を早急に進めることが必要である。**公平性・透明性を確保しなければ、行政も議会ももはや市民の信頼は得られない**。

審議結果 (9月議会)

※「子育て総合支援センター条例」は、市の子育て施策の中核を担うセンターを指定管理者に管理させ、関連団体のネットワークづくりまで民間に委ねることは適切でないと考え、市民ネットは反対しました。

議案の内容 (賛成：○、反対：×)	結果	つくば・市民ネットワーク	親政の会	つくば市民政策研究会	つくばクラブ	公明党	民主党	日本共産党	新社会党	ネクストつくば	愛するつくば	活力ある日本を創る市民会議
一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
子育て総合支援センター条例	○	×	○	○	○	○	○ ×:田宮	×	○	○	○	○
春日小中学校建設工事請負契約の締結	○	○	×	○	○	○	○ ×:田宮	×	○	○	○	○
各会派の所属議員 (敬称略) * : 会派代表 (議員数32・議長:鈴木)		*瀬戸 永井	*塩田 塚本、木村市川、矢口 堉、大久保	*高野 須藤、柳沢 安井、吉葉 古山	*久保谷 松岡、飯岡 石川、鈴木	*小野 馬場 浜中 山本	*五十嵐 田宮	*橋本 田中	*金子	*星田	*ハイス	*今井

・「食品表示制度の抜本改正について国への意見書提出を求める請願」は全員異議なく採択されました。

・「永住外国人への地方参政権附与の法制化に対し反対する意見書提出を求める請願」は更なる審議が必要、会期中に提出された「常陸川水門(逆水門)の柔軟運用を求める請願」は閉会中の継続審議となりました。